2025年度 通信教育実施計画

| 教科 | 情報 | 科目 | 社会と情報 | 単位数:2単位 | 情報の特徴と情報化が社会に及ぼす影響を理解させ,情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用して情報を収集,処理,表現するとともに効果的にコミュニケーションを行う能力を養い,情報社会に積極的に参画する態度を育てる。

スクーリング	単位時間×4回	合格時間数: 2時間以上	教科書	東京書籍 情報 I	
リポート	全4通	合格通数:4通	副教材	なし	
メディア学習	全6通	合格通数:6通	単位認定試験対策プリント	4通	
高校通信講座	あり	講座数:全20回	単位認定試験	12月 ※8月、 月、2月	
評価	5段階評定、観点別評価の実施				

情報が付換さに及ぼす影響を実際するとともいう。		単元・指導項目	指導內容	スクーリング	リポート	メディア学習 確認書
情報のディジタル化の基礎的な知識と技験及び情報 機器の特徴と利用するシェンを理解させるとともに、ディジタル化された情報が転合的に扱えることを理解させる。 1 コミュニケーション手段の発達をその変達と関連付けて理解させるとともに、通信サービスの特徴をコミュニケーションの形態とのか形態とのかわりて理解させる。 1 は 1 は 2 は 3 は 3 が 4 に 4 に 4 に 5 に 5 に 5 に 5 に 5 に 5 に 5 に	4月	情報で問題を解決する	型ましい情報社会の在り方と情報技術を適切に活用けることの必要性を理解させる。 情報機器や情報通信ネットワークなどを適切に活用けるために、情報の特徴とメディアの意味を理解させる。 型人認証と暗号化などの技術的対策や情報セキュリティポリシーの策定など、情報セキュリティを高め		No I	
Sumprovariant Sumprovari	5月	情報を伝える	機器の特徴と役割を理解させるとともに、ディジタル化された情報が統合的に扱えることを理解させる。 コミュニケーション手段の発達をその変遷と関連付けて理解させるとともに、通信サービスの特徴をコミュニケーションの形態とのかかわりで理解させる。	前期 2 回	挺 岀	No2 提出 No3 No4
7月 コンピュータを活用する でログラムを作成するために必要なアルゴリズムについて認識させる。プログラムについてはPythonを例にとり説明する。 No3 No4 提出 8月 復習/単位認定試験※対象者のみ 半期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。 9月 復習 半期の学習内容の復習 10月 インターネットの仕組みと情報セキュリティを確保するための方法を理解させる。 データの種類とデータベースの活用について理解させる。 提出 11月 どのような場面で情報機器を利用するかを考えさせる。 よのような場面で情報機器を利用するかを考えさせる。 機期2回 No4 提出 提出 12月・1月 活動して提案する	6月		ミュニケーションの方法を習得させるとともに, 情報の受信及び発信時に配慮すべき事項を理解させ			
8月 者のみ 手期の学習内容の復習 10月 2 半期の学習内容の復習 10月 インターネットの仕組みと情報セキュリティを確保するための方法を理解させる。 扱出 データの種類とデータベースの活用について理解させる。 機期2回 11月 そのような場面で情報機器を利用するかを考えさせる。 12月・1月 活動して提案する 水の4 12月・1月 活動して提案する 単位認定試験	7月	コンピュータを活用する	て、用途とともに理解させる。 プログラムを作成するために必要なアルゴリズムに ついて認識させる。			
IO月	8月		半期の学習内容の復習を行い、不足部分を補う。			
10月 するための方法を理解させる。	9月	復習				
11月 る。 後期2回 No5 No6 提出 12月・1月 活動して提案する どのような場面で情報機器を利用するかを考えさせる。 No4 提出 集めたデータをプレゼンテーションする方法についても理解させる。 2進法の計算についても軽く触れる。 単位認定試験	10月	データを活用する	するための方法を理解させる。 データの種類とデータベースの活用について理解させる。	後期2回		No6
12月・1月 活動して提案する 集めたデータをプレゼンテーションする方法についても理解させる。 2進法の計算についても軽く触れる。 単位認定試験	Ⅱ月				提出	
2日 復期 単期の営駒内穴の復願も行い オロ如ハも迷さ	2月・ 月	活動して提案する	る。 集めたデータをプレゼンテーションする方法につい ても理解させる。			
/ ロー・ 140 名 140 A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	2月	復習	 半期の学習内容の復習を行い,不足部分を補う。			